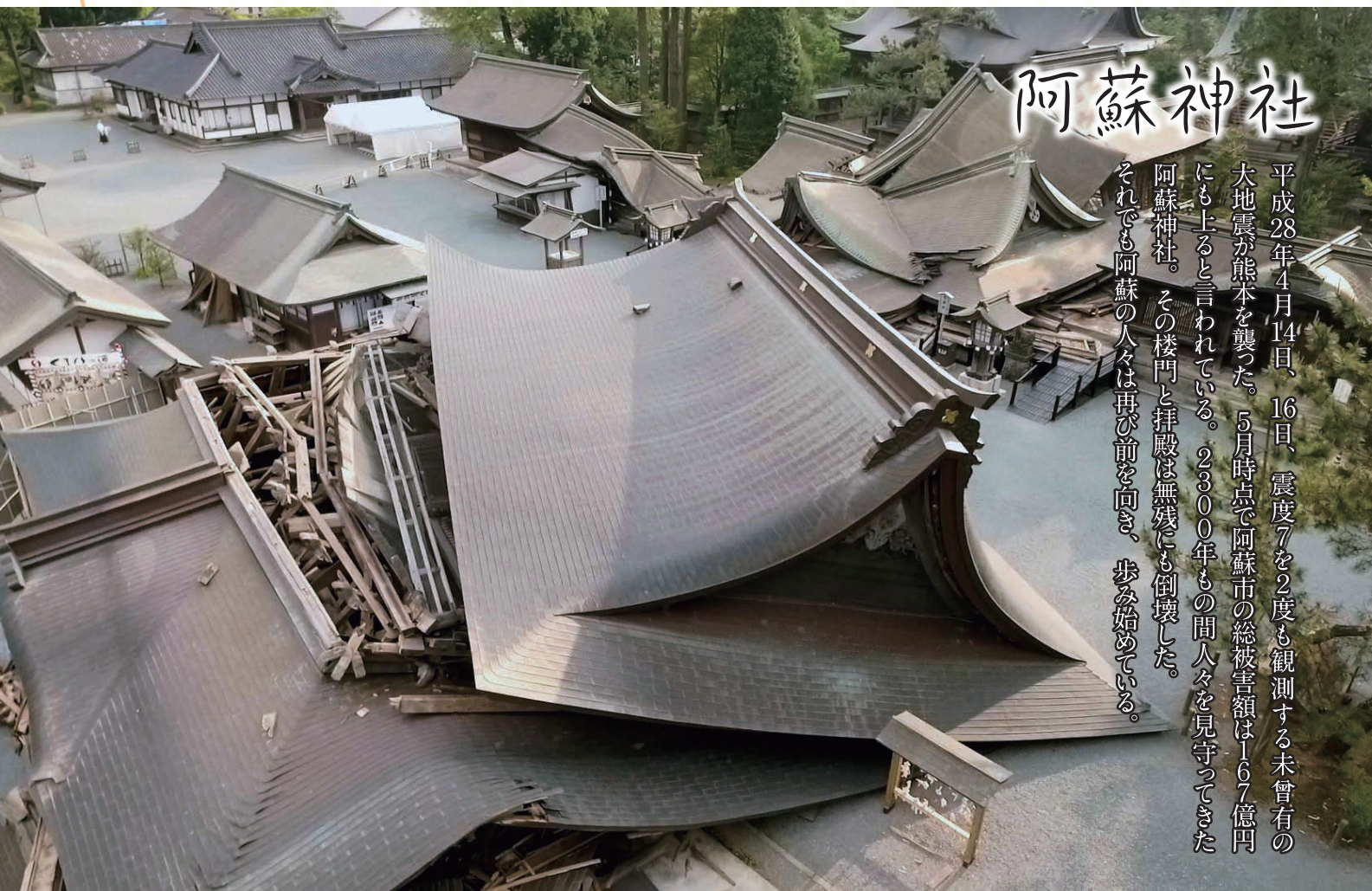




阿蘇神社

平成28年4月14日、16日、震度7を2度も観測する未曾有の大地震が熊本を襲った。5月時点で阿蘇市の総被害額は167億円にも上ると言われている。2300年もの間人々を見守ってきた阿蘇神社。その楼門と拝殿は無残にも倒壊した。それでも阿蘇の人々は再び前を向き、歩み始めている。

阿蘇神社が倒壊したのは4月16日深夜。自宅で被災した内村さんはすぐに車で駆け付け、ライトに照らされた神社の無残な様子に、愕然としたそうです。倒壊した瞬間を見た人はおらず、防犯カメラにも地震の衝撃で写っていません。翌朝から多くの人が神社を訪れ、その姿に涙したと言います。地域の人々の心の支柱のような存在だったことを改めて感じたそうです。一方で、周辺の湧水が枯れたり濁ったりする中、阿蘇神社の豊かな湧水は変わらず、断水で困る人々を救いました。直後に視察した文化省から再建可能との判断が下るも、10年の歳月と20億もの資金が必要だと分かれます。国指定重要文化財である楼門は国の補助が受けられませんが、昭和に建てられた拝殿と翼廊は自費。資金を集める為、多くの人に現状を知ってもらおうと、Facebookや公式HPを立ち上げました。協力者がすぐに見つかり



阿蘇神社権禰宜の内村さんにお話を伺いました。

英語や繁体字でも掲載しています。再建を応援するために今回立ち上がった取組みは、今では数えきれない程だと言います。そんな中、7月には無事、阿蘇神社最大の神事「御田祭り」が行われました。神事を通し、神社を中心にした交流の場が生まれます。震災により傷ついた人がたくさんいる中、不安な時、誰かと話すこと、同じ目的の為に協力すること、同じ一つの救いになると感じた内村さんは、そのような意味でも、「今まで同様に神事を行っていききたい」と話します。これから復旧に向け長い道のりが続きます。「忍耐強く、粘り強く頑張っていきたい」と意気込みを語って下さいました。阿蘇神社への奉賛については公式HPをご覧ください。



蜷丸サイダー

阿蘇神社の宝刀「蜷丸」にちなんで作られたマスカット味のサイダー。1本につき100円が阿蘇神社に寄付されます。1本300円(阿蘇岡本)道の駅阿蘇でも販売中!

震災後の取組み
8月中旬、取材に訪れた門前町商店街は観光客で賑わっていました。街を歩く限り、震災の爪痕はほとんど感じられません。古い建物も多い中、神社周辺で倒壊した家は3軒ほど。その全てが空き家だったそうです。阿蘇神社が我が身を削って守ってくれた人々はこう話します。震災直後、杉本さんは商店街の面々と近くの空き地に避難しました。これから一体どうしようか…。と不安を話し合うも、やはりお腹は空きます。ライフレインは途絶えましたが、湧水や使えるガスボンベがありました。保管できなくなった商品などを持ちより食事を準備。それをきつかけに炊き出しが始まり、他からの協力もあって5日間ほど続けました。其々に避難していた地域住民にも声をかけ、噂が人を呼び、気が付けば述べ100名ほどが集まったと言います。また、人と人との繋がりで、商店街に全国から次々と支援物資が集まり、2週間ほど無料配布も行いました。商店街が営業を再開したのは震災から10日後。せつ々しくなら



馬ロッケが人気のとり宮を営み、若きやもん会を結成するなど長年中心となって商店街を盛り上げてきた杉本さんにお話を伺いました。

人と人々を繋ぐ門前町商店街

阿蘇神社のすぐ隣、賑やかに参拝客を迎えてくれる門前町商店街。商店街の人々にとって、ここは大切な生活の一部。阿蘇神社倒壊に大きなショックを受けながらも震災に負けず頑張る姿に、商店街を訪れた多くの人が勇気をもらったと話します。

阿蘇 とり宮



阿蘇市一の宮町宮地 3092-2
☎ 0967-22-0357
休 不定休
営 9:00 ~ 19:00 (9月~12月中旬)

阿蘇は元気バイ! 熊本は元気バイ!
阿蘇人(あそもん)はあぎやん地震には負けんバイ! はよ! 揚げたての馬ロッケ食べにきなっせ!!

秋のおすすめ

新・畑のメンチカツ
180円(税込)



鶏肉とおから、野菜を今まで以上にふんだんに使ったボリューム満点の畑のメンチカツです。

阿蘇 和菓子 向栄堂



阿蘇市一の宮町宮地 154-3
☎ 0967-22-0111
休 第2火曜日
営 9:00 ~ 19:00 (9月~12月中旬)

一日一日を大切に確実に前進していきます。数年後、元の元気な阿蘇に戻った時に皆様に負けにくい元の元気を今のうちから蓄えて頑張ります。

秋のおすすめ

葛ソルベ
250円~300円(税込)



葛がベースのヘルシーな溶けないアイス。だんだん変化する食感がクセになる。おしゃべりマダムのティータイムにぴったりの上品なデザートです。

つけもの処 健蔵



阿蘇市一の宮町宮地 3090
☎ 0967-34-0619 (本店)
休 無休(悪天候の時は臨時休業の場合がある)
営 10:00 ~ 17:00

近年、多くの人が訪れ賑わっていた門前町も地震で湧水が止まる等でお客さんは少なくなっていますが、また以前の賑わいが戻ってくる事を信じて一歩ずつ進んでいます。

秋のおすすめ

あかど漬
540円(税込)



里芋の茎のお漬物(通称:畑の馬刺し)阿蘇地方に古くから伝わる郷土の漬物

料理旅館 つるや



阿蘇市一の宮町宮地 1873
☎ 0967-22-0102
休 9/14(休)、9/15(休)
営 11:00 ~ 22:00 (L.O.20:00)
チェックイン 15:30 ~、チェックアウト ~ 10:00 (一部プラン~ 11:00)

地震の後でも美しい景色は相変わらずです。夏から秋、そして冬へのうつろいは永遠です。

秋のおすすめ

ジャグジー付
デザイナーズ離れ
1泊2食付
19,800円/人~



阿蘇では珍しいジャグジー付の露天風呂や内湯のバスタブで日頃の疲れを癒して下さい。大きめのアウトドアソファで天気の良い日はお昼寝や読書はいかがですか?

ASO 田園空間博物館は阿蘇の魅力を全力で発信しています!

ASO田園空間博物館とは…?

阿蘇市の指定管理を受け、道の駅阿蘇の管理、運営を行っている団体です。その他にも道の駅内窓口での観光案内、地元の方と連携した阿蘇市の地域づくりなど、まだまだ隠れた阿蘇の魅力をたくさんの方に知っていただくための活動を行っています。阿蘇について知りたいことはありませんか?お気軽に何でもお尋ねください。



ASO 田園空間博物館
HP QRコード

道の駅阿蘇

ネットショッピング始めました!



NPO法人ASO田園空間博物館(道の駅阿蘇)

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川 1440-1
TEL: 0967-35-5077 FAX: 0967-35-5085

阿蘇市 案内マップ



マークはサドルラック
設置場所です。



大観峰から見た景色



萩岳



草千里ヶ浜

提供: 阿蘇火山博物館

 **通行止** 平成 28 年 9 月 1 日現在
実際の交通規制に従って走行してください。



レポート 公益財団法人阿蘇火山博物館

まずは、この度の熊本地震により被災された多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。

阿蘇山上の草千里ヶ浜に位置する阿蘇火山博物館も4月16日未明に発生した本震によって、建物や展示物、収蔵資料等に大きなダメージを受けました。また、トレッキングコースになっていた杵島岳や烏帽子岳、均整のとれた美しい形で有名な米塚などの阿蘇の山々は、亀裂が入ったり、斜面が崩れるなど、様子が変わってしまいました。とくに、山上へ向かう道路は損傷が激しく、平成28年8月現在も通行止めの状態が続いています。

博物館も休館を余儀なくされ、現在は、阿蘇市にある旧役大原小学校に仮事務所を設けて、復旧、復興に向けて取り組んでいます。そういったなか、今年度の博物館活動については、十分な事業を展開することはできませんが、できる限り推進していくつもりです。去る8月11日には、熊本県博物館ネットワークセンターをはじめ、県内の博物館や大学、関係機関と連携して「地質の日」阿蘇特別イベントを開催し、今回の地震や火山の噴火など熊本県の地質にまつわる様々な情報発信や体験活動を行ない、地域の子どもたちをはじめ多くの方々にこ来場いただきました。今後、博物館として、地域の皆さまをはじめ全国から阿蘇を訪れる方々に、阿蘇の自然環境の特徴や人々との共生の歴史について情報発信を続けていきたいと考えています。

私たちは、今回の地震をうけて、あらためて地球のエネルギーの凄まじさを実感しました。この経験は、私たちに自分たちが住んでいる土地の成り立ちや地形的な特徴について考えるきっかけを与えてくれたのではないかと思います。

（今後の予定） 平成28年11月初旬 モンタナ州立大学付属ロッキー博物館との連携イベント
平成29年1月下旬 「教員のための博物館の日2016」（国立科学博物館、（公財）日本博物館協会との共催）



地震直後の館内の様子



地震後の山上道路



地震後の烏帽子岳



地震後の杵島岳

写真提供（公財）阿蘇火山博物館

理事長挨拶



NPO法人ASO田園空間博物館
理事長 山本章夫

当法人の情報誌「あかうしのあくび」を手にとって頂き、ありがとうございます。また、この度の平成28年熊本地震で被災された皆様へ心からお見舞い申し上げます。道の駅「阿蘇」もこの度の震災を受け、4日間の休業を余儀なくされました。再開に向け、ご支援、ご協力下さいました多くの皆様にご場を借りて、厚くお礼申し上げます。

我々はこれまで、皆様に阿蘇の真の魅力を伝え、体感して頂きたいという思いから、道の駅阿蘇の運営をはじめ、地元の方々と連携した様々な活動を行って参りました。この経験を活かし、我々も阿蘇復興を応援出来ればと、地元の特産品を販売し、経済的な復興への一助とする阿蘇復興応援特産品セットの販売、語り部育成や被災地見学を企画するASO復光スタディプログラムの実施など、震災直後から復興へ向けて精力的に取り組んで参りました。この震災をバネに、これまで数々の災害を乗り越えてきた阿蘇の自然の素晴らしさや、長い歴史の中で築き上げてきた文化、そして人々の温もりを再確認すると共に、今後も阿蘇復興に向けて取り組んで参ります。

阿蘇内牧温泉 蘇山郷



与謝野晶子が泊まった「杉の間」が当法人のサテライトにもなっている歴史ある宿「蘇山郷」の会長を務める永田さんにお話を伺いました。

📍 阿蘇市内牧 145

☎ 0967-32-0515

阿蘇は必ず蘇る！

本震が発生した16日は25名ほど宿泊されていましたが、従業員の迅速な対応で全員無事駐車場に誘導、翌朝、帰れる方から車で帰宅して頂いたそうです。電気も水道も止まり、余震が続いたためプロパンガスも使えず、館内外にも被害が残ったそうです。震災発生から4日目に電気が戻り、これでやっと温泉に入れる！と喜んだのも束の間、その時初めて温泉が出ていないことに気づきました。

急いで業者を呼び、検査するも、温泉を汲み上げるパイプの地下50mに達した地点で、検査の筒が入っていきません。途中で地層がずれた可能性があり、新たに掘削しなければならぬ事が分かりました。同じように温泉が出ない施設が他にいくつもあったそうです。熊本から掘削業者を呼ぶも、温泉の掘削申請や検査を含めると今年中の宿の再開は難しいことが分かります。「このままでは内牧温泉街全体が沈みかねない。どうか、寛大な措置を！」と県に直訴し、特別に許可が下りました。ようやく掘削にこぎつて18日目、新たに掘り当った源泉から、温泉が自噴したそうです。みんなで万歳三唱をして喜びました。再開が決まったのは震災からちょうど3か月後。宿泊することで阿蘇を支援したい！と応援するお客様に後押しされ決まった再開日でした。内牧温泉街全体の宣伝になればと復旧作業で忙しい中、情報発信にも努め、取材は全て受けました。再開から一ヶ月、客足は徐々に戻って来たものの、不安や課題は残ります。阿蘇は必ず蘇る！この言葉を胸にスタッフ一丸となって災害にも負けず、頑張っていきたいと思います。

あなたを癒す阿蘇の宿

内牧温泉の始まりは明治時代に遡ると言います。掘削が盛んになり、半年間で約50か所もの温泉が出現した時代もあったそうです。これまで、阿蘇を訪れる世界中の人々を癒してきました。今回の震災では温泉が出なくなった施設も……。そんな内牧地区で頑張るお宿をほんの一部ご紹介！阿蘇で遊んだ後は美味しい食事や温泉に癒されて下さい。

当店も震災の影響を受けましたが、現在はスタッフ一同、元気にお客様をお迎えできております。当店だけでなく、阿蘇の沢山のお店や観光名所にも是非訪れて下さい。

阿蘇乃やまぼうし



2つの異なるお風呂が、ついた客室に泊まり阿蘇の自然を満喫プラン

1泊2食付 19,800円～/人

内風呂、露天と2つのお風呂が付いた客室にお泊り頂き阿蘇を満喫できるプランです。

📍 阿蘇市湯涌 718-1 ☎ 0967-24-6707

🕒 チェックイン 16:30～、チェックアウト～10:00

🍽️ [開炉裏を囲んで田楽やあか牛が頂けるお食事処]

🛏️ 水曜、その他不定休有 🕒 11:00～15:00

御料理旅館 親和苑



特別室「紬（つむぎ）」オープン

1泊2食付平日 23,000円/人（税込/入浴税別）

新しく7月にオープンしたばかりの特別室に宿泊するプランです。

📍 阿蘇市内牧 1354 ☎ 0967-32-0330

🛏️ 休 工事の為 10/19（水）、10/20（木）、10/21（金）（予定）

🕒 チェックイン 16:00～、チェックアウト～10:00

平成28年熊本地震の犠牲になられた方々のご遺族の皆様に深くお悔やみ申し上げますと共に、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。たくさんの方々からご支援や励ましのお言葉を頂き、営業を再開することが出来ました。感謝の心を胸にスタッフ一同笑顔でお客様をお迎えできる喜びを日々感じております。これからもたくさんのお客様との出会いを大切に、心から笑顔になれる宿を目指します。皆様のご来館を心よりお待ちしております！！

阿蘇内牧温泉 湯巡追荘



バイキング宿泊プラン

5名様1室 お一人様 8,800円～（税別）

自慢の豪華バイキングに飲み放題付のプランです。食事後は每晚開催されるイベントも楽しみ頂けます。

📍 阿蘇市内牧 385-1 ☎ 0967-32-0622

🛏️ 休 無し 🕒 年中無休

企業様へおすすめ！ 団体研修承ります！

《語り部ガイドスタイル》
火山コンシェルジュと語り部が皆さまのバスに乗り込み、現在の阿蘇の状況や、実際に被害があった場所へ行き、語り部の経験談を話します。

所要時間：90分～120分
参加費：1人1,000円（保険料込）
最小遂行人数：10名
*最低1週間前までに要予約
*バスは各自手配（バス会社の紹介は可）

《語り部講演スタイル》
火山コンシェルジュと語り部が皆さまのホテルなどに出張し、現在の阿蘇の様子や、語り部が実際に経験した内容などをお話します。

所要時間：40分～60分
参加費：1人1,000円
最小遂行人数：10名
*最低1週間前までに要予約
*語り部、火山コンシェルジュの交通費は別途参加者負担（阿蘇市内無料）
*参加者20名以上で割引あり

① 熊本地震写真展

南阿蘇村在住の写真家、長野良一氏が本震翌日から撮り始めた写真や、阿蘇火山博物館から提供していただいた山上の写真などを展示しています。

場所：道の駅阿蘇 休憩室内
日時：常時

② 語り部発表

火山コンシェルジュによる阿蘇の成り立ちについてのお話と、実際に熊本地震を経験した地元の方のお話を聞いていただきます。

場所：道の駅阿蘇
日時：毎週末 14:00～
参加費：無料 所要時間：30分程度

③ パノラマサイクル断層見学コース

マウンテンバイクに乗って実際に被害の大きかった地域を見学します。自然災害の大きな爪痕だけではなく、震災後も変わらない、阿蘇の自然豊かな魅力にも触れられるスペシャルなコースをガイド付きで走ります。

集合：道の駅阿蘇
開催日：常時開催（休：木曜日）
1. 9:00～2時間程度（往復）
2. 15:00～2時間程度（往復）
参加費：1人5,400円（自転車レンタル、ガイド費用、ドリンク代、保険代など含む）

受入可能人数：1度に7人まで（それ以上は要相談）
*前日17時までに要予約

《予約先》
サイクリング&ボルドー専門店「クランプ」
（阿蘇ネイチャーランド姉妹店）
TEL：0967-32-0928



